

社会福祉法人 創和便り

和を創りだす共同体

こころの病を 経験した人も していない人も
ともにたまものを 分かち合い 幸福と尊厳を とり戻そう

つながる つなげる つなぎあう

東町ホーム（共同生活援助） 大澤佳代

『不明学生の車か』今日のニュースの見出しの文字に飛び付きました。「熊本地震で行方の分からない方がいる」地震のあった日から10日程経った頃に、創和のみんなから多くの応援をもらい、地元熊本に戻った時に報道されていた事柄でした。

南阿蘇にある、通称「赤橋」200メートル程の長さの橋が、下を見下ろせば、眩暈がしそうな谷にかかっていました。熊本城と並び、赤橋の崩落は市民にとって大きな衝撃でもありました。

県の捜索が中断している中、家族らが黄色い車のドアが下流で岩につぶされているのを発見したとの記事と写真。「どうしても家に連れて帰りたい」との母親のことばに言いようのない想いが込み上げてきました。

私が「被災地障害者センターくまもと」のお手伝いに関わらせて頂いていた時から約2ヶ月が過ぎ、避難所生活を余儀なくされていた方々は、現在、仮設住宅に移っていったるそうです。SOSの電話に、物資を持って駆けつけたり、瓦礫の撤去やブルーシート張り、部屋の片づけや運搬、移動支援等々の依頼があった当初とは、被災された方々のニーズも、時間の経過と共に変化していったるものと思われれます。

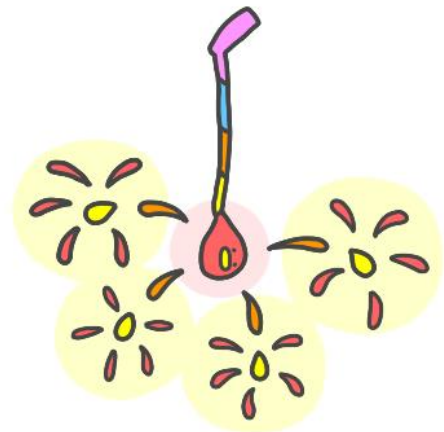
東日本大震災を経験された方々から、被災地障害者センターくまもとに応援のメッセージが届いていました。『5年前、我々、福島県民は“愛と勇気”を試されました。今、みなさんの愛と勇気が試されています。「決して一人じゃない」共に立ち上がり、前を向いて歩みましょう！』

私には、日々の仕事の中でニョキッと立ちほだかるものがあります。それは『いかに自分事にするか』というものです。みなさんは、この福島県の方々からのエールをどのように受け止めるでしょうか。

8月のお盆、私はふたたび熊本に戻ります。「いま、ここ」を大切に、熊本の長い復興への道に少しでも関わり続けたいと考えています。

社会福祉法人 創和の事業

- ・就労移行支援・就労継続支援 B 型事業所
創和ユニット 入間市久保稲荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2963-3927
厨房 TEL 04-2946-7855
- ・地域活動支援センター いぶき
入間市扇台3の1の2
TEL/FAX 04-2968-7341
- ・地域活動支援センター さきわい
入間市久保稲荷 2-1-17 セレクトハウス 101
TEL/FAX 04-2966-8188
- ・地域活動支援センター つどい
相談支援事業所 つどい
入間市豊岡 3-8-5 あたご坂ビル 201
TEL/FAX 04-2964-2117
- ・共同生活援助事業
東町ホーム TEL 04-2965-0370
- ・相談支援事業所 創和
- ・入間市障害者就労支援センター りぼん
入間市役所 3階 TEL 04-2901-7088
FAX 04-2966-6791
*
- ・法人本部 入間市久保稲荷 1-27-4
TEL/FAX 04-2965-9978



川村邦彦

早8月、盛夏に向かうこの頃、お変わりなくお過ごしのことと存じます。いつもご支援いただき有難うございます。創和は相変わらず内外の出来事に一喜一憂、それでも何とか日々務めを果たしております。考えてみれば、法人は職員給与に責任を持つこと、その職員の働く目的は利用者福祉であること、この2つさえ徹底していればいいのだと、気持ちを新たにしているところです。

さて、去る5月下旬、創和の理事会評議員会が開催され新役員等が選任されました。その結果、川村が向後2年、理事長をおおせつかりましたのでご報告いたします。思えば松井前理事長が病気のため退任した残任期のこれまでの1年半、リリーフのつもりでしたが、今期はその言い訳ができません。まず何よりも2年間務めることができる健康を維持しなければいけないと思っています。

法人がいま直面する課題としては、霞川ハウスの早期開所、むつみの家の早期開所、法人の屋台骨を背負ってきた細井事務長の後任問題です。これらの問題を、これまで同様「非常勤」という形で理事長は解決していかなければなりません。諸法規をクリアする煩雑さや、利害関係者との交渉などと頭が痛いことが多いのですが、職員、役員等の協力を得ながら解決していきたいと思っています。

創和は小さな組織ですが、利益を目的とした組織でもありません。あくまでも利用者福祉に徹した公共性の高い組織です。この『創和便り』をお読みいただく方々の中で、もし可能ならばアドバイスやボランティアなど何らかの形でご支援いただければ幸いです。

初めての実行委員

さきわい ぽばい

私は、この、イベントを、通して、様々な事を、学びました。というのも、ふれあい祭りの、実行委員を初めてつとめたからです。そして、準備段階から、努めての、苦勞を、知りました。何が必要で、何が、何個。そこまで線密に、計算して、取り組めて、大変だったけれど、同時に、前の、実行委員さんの、苦勞を、知りました。当番当日は、初めての、経験で、分からない事が多かったけれど、皆さんが、教えて、サポートしてくれて、準備から、何をどこにおくから始めました。そして売り子は順調に行きました。気分的にも、良かったし、良好でした。小さいお子さんから、若者、お年寄りまで来て下さり嬉しかったです。売り上げは、あんまりだったけれど、皆で、協力して出来た、事が何より良かったです!!

さきわい T・S

今年も、午後から参加したんですが、来た時には、人が大勢来ていて、今年も盛り上がってるなと思いました。舞台の方では、イベントを見ている人が沢山いました。お店の方は、思ったよりお店さんが少なかった気がしました。その中で、お店の商品を見ていただいたり、買っていただけたりして、嬉しかったです。お会計や袋詰めなどを皆で協力してやったり、テントの片付けなど、多くの人の中の1人になれたかなと思うと、参加して、良かったと思いました。

たのしかった あの時

さきわい D・T

ボクはふれあい祭に参加して楽しかったのはしかたなく食べて美味しかったです。おごっちゃんです(笑) さきわいではお店でさきわいの目白押しの服などアクセサリーなどを売りました。その中では中々フィギュアなどの人形が売れにくかったので半ばあきらめかかっていたのですがさきわいのしせつ長のMさんのはげましとアドバイスのおかげで徐々に売れ行きが良くなって声かけなど何度かやってみて良かったと思います。暑さがジリジリときたのでジュースを買いに走りました。ふれあい祭りで戦隊モノのショーというか見せ物のショーがエンゲキがありキョーミ本意で見ました。けっこう見ごたえがあつても良かったです。笑) アクセサリーなどのデザインとかが意外に良かったらしくけっこうな評判が良かったです。自分としてはフィギュアはそんなに売れないと思ってたのですが、さきわいのしせつ長のMさんの声かけなどのアドバイスが功をそうし売れるようになって良かったと思います。笑) またふれあい祭りがボクが来年もさきわいにいればまたさきわい祭りには行きたいと思っています。ふれあい祭りの関係者の方々どうもありがとうございました(笑)

福祉ふれあいまつりに参加して

いぶき 右

5月14日に福祉ふれあいまつりが彩の森公園で行われました。当日は天気もよく、たくさんの方がいました。特に子供が多かったように感じます。私はいぶきに入所したばかりで初めての外での仕事でした。私の仕事は会計でした。アルバイトや就職の経験がない私にとってはお客様と直接触れ合う仕事はほとんど初めての経験だったので、緊張しました。仕事の中でよかったことは、みんながそれぞれの仕事に自分の力を活かし一生懸命だったことです。屋台の前で通りかかる様々な人に声をかけ、客引きしていた人や、忙しく千社札の絵を描く人などみんな自分の得

意なことを活かしていました。私もそれを見て自分の得意なことで貢献したいなと思いました。なので、まず自分の得手不得手を理解したいです。逆に自分の仕事の中でここは直したいなと思ったところもあります。まず、あまり声を出せなかったことです。喋るのは得意ではないし、店番の経験も乏しいのでお客様への声掛けが不十分だったと思っています。いきなり客引きは難しいので挨拶から始めたいです。もう一つ、商品の説明ができなかったと思います。これは事前にこれはどんな商品かと尋ねることで簡単に解決できると思うのでやってみたいですね。最後に、自分たちが日々頑張って準備した商品が手に取ってもらえたり、買ってってもらえたりするのはとても嬉しいことだと思います。この経験を糧にして次にお店を開くときにはよりよいお店にしたいです。そのために、まず日頃の作業を頑張って、いい商品を作りたいです。

すばらしき 5 時ピン

さきわい リサリサ先生

7月1日、入間基地に見学しに行ってきました。子供の頃から何かと親しみのある入間基地。夏は花火大会、秋は航空祭のブルーインパルス。メンバーさんが、匍匐前進のできる服で来ました!と言っていたので、しまった…私そんな格好で来てない…と思いました。基地内はバス移動。泥まみれになる機会はありませんでした。修武台記念館という建物が結局どれかわからなかったなあ。バス内や建物内はエアコンが効いていて涼しかったのですが、食堂はエアコンがついていなく、少しムシムシしていました。もしやお客さんの来る所だけエアコンがついていて、自衛官が働く所にはエアコンがついていないのでは?以前、Twitterで、災害派遣に行った地で炊き出しして下さる自衛官たちは、被災地の人達には暖かいご飯を配っているのに、自衛官たちは車の中で冷たい缶詰などを食べていると見かけました。被災地の方々が声を揃えて言うのが、自衛官が休んでいる所をまず見かけない、と。なので、普段から我慢をしているのでしょうか…。あんまり無理しないでくださいね。

南海トラフ・首都直下地震 etc

さきわい K・K

来る2016年6月22日(水)14時、場所はユニットで行いました。今回は昨年みたいな消火器 etc の使用は行わずに、避難の仕方とその防災のお話を聞きました。まず、TVでよく聞く震度とマグニチュード(M)の話から都内に出掛けた時に地震がおきた時どうするか?立川断層の話をし、最後に防災グッズ(夏・秋用)の話 etc をしました。震度とは、地震の強さを意味を表わし、マグニチュード(M)とは、地震のエネルギー

を意味します。実際5年前の東北の地震の時も家にいたので、かなり揺れました。(テレビが落ちるのではないかのレベルでした。)入間で震度4は初めてでした。(震度3は結構なれていたので、マンションに住んでいるので、地震発生時は、みんな外に出ていて、お隣さん同士で震度4は、入間では初めてだと色々話をしました。)TVで立川断層でもし、震度5が発生したら狭山を例にとると、死者が190人、半壊が1000件、全壊が50件というお話でした。もし、これが入間市で発生したらどうなるかと少し不安を覚えました。次に質問で、煉瓦が崩れた時は、どうするかという質問が出て、これは道路の真ん中を歩くのがベターだと言っていました。と、いうのももの、煉瓦のそばを歩いていて、倒れてきたらもういつかの終りなので、道路の真ん中を歩く。もう倒壊してしまったものはしょうがない。むしろ自分の命を守ることが大事であると言っていました。次におフロに入っていて、地震にそうぐうした時の質問がありました。これはハダカで逃げるわけにはいきませんので極力服を素早く着て逃げるようにする。まあ、実際にこんなことがおきたらパニックになると思いますが、なるべく冷静に行動できたら良いと思う。20年前の阪神大震災で寝る時にくつをそばにおいておくときうお話もありました。これも極力実行しようと思うのですがなかなか出来なかったもので、出来たら実行していこうと思う。防災時の備えは、ダンスにストッパーを使い、揺れを軽減させるという話もありましたが、そこはやっていないので実行していこうと思います。というのも5年前の地震で水がなかなか買えなくて自転車ですりかきあたりまで行ってやっとペットボトル500mlを2本買うことが出来たという苦い経験があるからです。(1人2本と制限があったので!!) [その時、放射能の話で敏感になっていて、買い溜めしている人が多かった!!] まあ、人間は、時間がたつとすぐに忘れるので、かといって毎日地震の話をして家族 etc して、防災につとめていければ良いとお話をしました最後に、来る東南海・首都直下地震が70%の確率で来るので、水は備えていこうと思いました。備えあれば憂いなし。別に準備をしていて損はないと思います。また機会がありましたらこのようなお話を聞きたいと思いました。

昼食会

いぶき S・F

いぶきでは、昼食会をしました。おいしい肉汁うどんを食べながらです。会話も少しずつはずみ皆で楽しい時間を、感じながら1日を、過ごしました。良かったです。また足を運びたいと思いました。

こんなBOSSはやダ!

NO.31 今#31



本部事務局たより

本部事務局

平成28年度の事業報告、決算及び新しい理事・監事・評議員が5月29日の理事・評議員会で承認されました。

決算については、ホームページにも掲載してありますので、参照してください。ホームページのURLは <http://sowa.pupu.jp/> です。

ホームページについては、閲覧できなくなっておりましたが、いぶきのメンバーの努力で再開できました。内容はまだまだ改善する必要がありますが、皆様からのご意見をいただきより見やすいホームページを作っていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。

家族会を開催しました

法人本部

去る7月24日の日曜日に扇町屋集会所にて開催されました。

当日は、休みの日にも関わらず23名のご家族の方に参加していただきました。

法人からの事業報告、決算報告等の後、ご家族の方と職員がグループに分かれて日頃悩んでいること、創和に対する要望など率直なご意見をいただくことができました。

皆様からのご意見、要望など今後の運営に生かしたいと考えます。

※編集後記 ※ 今回の創和便りの編集集中に相模原で陰惨な事件が起きました◆障がい者に対する偏見か?何がそうさせたのか分かりませんが、起こってはいけないことが起こってしまいました◆自分たちの仕事を見直し、少しでもお互いを理解し住み良い社会を作っていきたいと思えます◆創和の理事会・評議員会が終わり、平成27年度の事業が承認されました◆新たな気持ちで前に進みたいと思えます SH
** (メンバーから寄せられた原稿は、そのまま掲載しています) **

後援会費及び一般寄付のご報告

** 皆様の温かいご協力に感謝いたします 大切に使用させていただきます **

平成28年4月26日～平成28年7月25日

この間に37名の方と2団体、1クリニックからの寄付金・後援会費などで、447,500円、他に多数の方々から寄付品等のご協力をいただきました。ご協力いただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

* 古谷野薫、山田哲史、丹羽千尋、重盛美智子、坂本真実、齋藤智子、堀越忠義、利光容子、吉川晃寿、當間久仁子、村井慶子、渡邊浩平、殿塚正雄、磯野成子、海老沢好子、西立野昭、成田宏毅、平井弘子、倉持トシ子、島村洋子、田辺悦子・華世、土屋邦充、大澤恵美子、小川祐子、加藤保夫、柳沢佳代子、関根良子、瀬戸尚子、別府和子、小田レイ子、山中みどり、山本喜久子、田岡宏、高橋三夫、金川葉子、田之脇文子、入間市商工会、平井クリニック、NPO 法人イノセント、その他匿名希望

(順不同、敬称略)

— 寄付金を募集しています —

** 寄付金など、常時募集していますので、皆様の温かいご援助をお願いします **

後援会・寄付の振込先口座：ゆうちょ銀行 00160-2-591708

他銀行からの振込：ゆうちょ銀行 ゼロイチキューウ店 当座預金 05917

寄付金は税金控除の対象になりますので、寄付の際は領収書をご請求ください。